

■全数把握対象疾患(結核を除く)

四類感染症の**レジオネラ症** 1 人(病型:肺炎型)の報告がありました。

五類感染症の**侵袭性肺炎球菌感染症** 1 人の報告がありました。

■定点把握対象疾患

インフルエンザの定点当たり報告数は、先週の 0.61 人から 0.41 人(報告数 17 人)となりました。

市内では、11 月 11 日に今シーズン初めて、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖の報告がありました。11 月 12 日までに、3 学級(南区 2 校)の学級閉鎖が報告されています。2019 年第 36 週から第 45 週までに市内で検出されているインフルエンザウイルスは、AH1pdm09 3 件です。

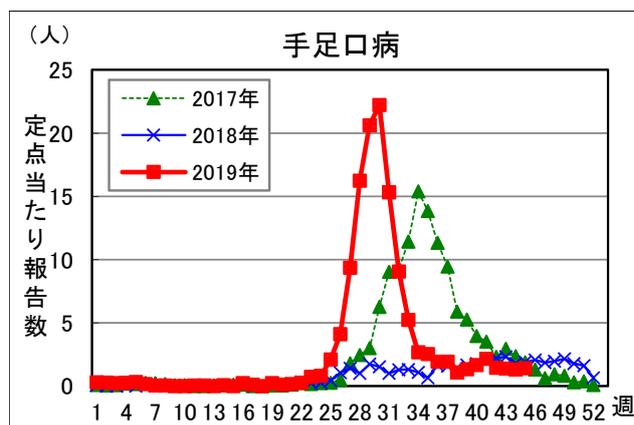
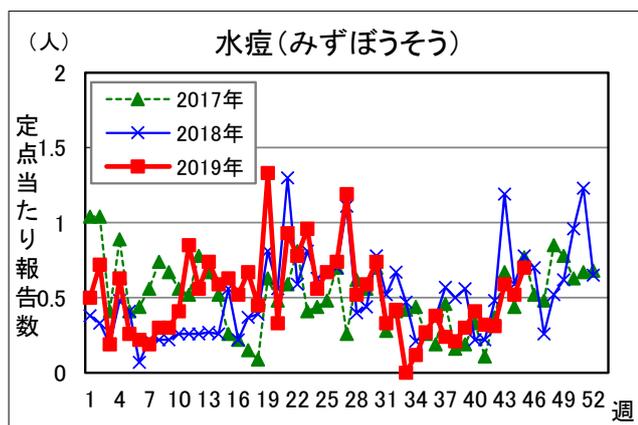
水痘、手足口病、ヘルパンギーナの報告が増加しました。

流行性角結膜炎の報告が多い状況です。

無菌性髄膜炎の報告が 3 人(0 歳 1 人、5-9 歳 1 人、25-29 歳 1 人)ありました。

マイコプラズマ肺炎の報告が 2 人(5-9 歳 2 人)ありました。

感染症の予防および拡大防止のため、**流水と石けんによる手洗い、ウガイ、咳エチケットを励行**しましょう。また、体調が悪い時は早めに休養しましょう。



■定点当たり報告数表(第45週 11月12日 13:00集計)

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
インフルエンザ	0.41	→	★
RSウイルス感染症	0.59	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	0.07	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.33	→	★
感染性胃腸炎	4.85	→	★
水痘(みずぼうそう)	0.70	↑	★
手足口病	1.41	↑	★
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.11	→	★
突発性発しん	0.37	→	★
ヘルパンギーナ	0.15	↑	★

疾患名	定点当たり	推移	流行状況
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0.15	→	★
急性出血性結膜炎	0.00	→	★
流行性角結膜炎(はやり目)	0.75	→	★★
細菌性髄膜炎	0.00		報告数が少ないため表示せず
無菌性髄膜炎	3.00		
マイコプラズマ肺炎	2.00		
クラミジア肺炎	0.00		
インフルエンザによる入院患者	0.00		
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	0.00		

※推移:2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少)

※流行状況:過去5年のデータをもとに、流行の大きさを示します。(小さい ←★、★★、★★★→ 大きい)

☆さいたま市病原微生物検出情報(月報)2019年10月号をホームページに掲載しています。

感染症発生動向調査 週情報（患者報告数、定点当たり報告数、年齢階級）

（2019年第45週 令和元年11月4日～11月10日）

	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-
インフルエンザ #1	17	0.41	-	-	-	1	-	3	2	-	1	3	1	2	-	1	1	1	1	-	-	-
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20歳-						
RSウイルス感染症	16	0.59	4	2	6	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
咽頭結膜熱	2	0.07	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	36	1.33	-	-	-	-	3	9	5	7	5	4	1	-	1	1						
感染性胃腸炎	131	4.85	1	10	12	9	16	7	13	13	6	7	8	14	5	10						
水痘	19	0.70	-	1	-	-	-	-	2	3	4	1	2	4	-	2						
手足口病	38	1.41	-	2	10	5	6	5	5	-	2	2	-	1	-	-						
伝染性紅斑	3	0.11	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-						
突発性発しん	10	0.37	-	3	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ	4	0.15	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎	4	0.15	-	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-	-						
	報告数	定点当たり	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	6	0.75	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	1	-	-	1	
	報告数	定点当たり	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-				
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎	3	3.00	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎	2	2.00	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
インフルエンザによる入院患者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
ロタウイルスによる感染性胃腸炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

(- : 0)

#1 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

#2 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く

#3 オウム病を除く

流行状況… : 警報レベル、 : 注意報レベル

11月 12日 13:00 集計

全数把握対象疾患届出数(2019年)

類型	疾患名	2019年 第45週 受理分	2019年 累計 ※1	2018年 累計 ※1,2	疾患名	2019年 第45週 受理分	2019年 累計 ※1	2018年 累計 ※1,2
一類	エボラ出血熱	0	0	0	ペスト	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	マールブルグ病	0	0	0
	痘そう	0	0	0	ラッサ熱	0	0	0
	南米出血熱	0	0	0				
二類	急性灰白髄炎	0	0	0	中東呼吸器症候群(MERS)	0	0	0
	結核 ※3				鳥インフルエンザ(H5N1)	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	鳥インフルエンザ(H7N9)	0	0	0
	重症急性呼吸器症候群	0	0	0				
三類	コレラ	0	0	0	腸チフス	0	0	0
	細菌性赤痢	0	2	1	パラチフス	0	0	1
	腸管出血性大腸菌感染症	0	26	36				
四類	E型肝炎	0	2	3	東部ウマ脳炎	0	0	0
	ウエストナイル熱	0	0	0	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)	0	0	0
	A型肝炎	0	0	14	ニパウイルス感染症	0	0	0
	エキノкокクス症	0	0	0	日本紅斑熱	0	0	0
	黄熱	0	0	0	日本脳炎	0	0	0
	オウム病	0	0	0	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
	オムスク出血熱	0	0	0	Bウイルス病	0	0	0
	回帰熱	0	0	0	鼻疽	0	0	0
	キャサナル森林病	0	0	0	ブルセラ症	0	0	0
	Q熱	0	0	0	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
	狂犬病	0	0	0	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
	コクシジオイデス症	0	0	0	発しんチフス	0	0	0
	サル痘	0	0	0	ボツリヌス症	0	0	0
	ジカウイルス感染症	0	0	0	マラリア	0	2	0
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	野兔病	0	0	0
	腎症候性出血熱	0	0	0	ライム病	0	0	0
	西部ウマ脳炎	0	0	0	リッサウイルス感染症	0	0	0
	ダニ媒介脳炎	0	0	0	リフトバレー熱	0	0	0
	炭疽	0	0	0	類鼻疽	0	0	0
	チクングニア熱	0	0	1	レジオネラ症	1	13	12
つつが虫病	0	0	0	レプトスピラ症	0	1	0	
デング熱	0	2	0	ロッキー山紅斑熱	0	0	0	
五類	アメーバ赤痢	0	7	14	侵襲性肺炎球菌感染症	1	32	47
	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	3	6	水痘(入院例に限る)	0	4	4
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	9	16	先天性風しん症候群	0	0	0
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	0	3	4	梅毒	0	64	72
	急性脳炎	0	29	23	播種性クリプトコックス症	0	2	0
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	破傷風	0	1	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	5	1	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	9	11	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
	後天性免疫不全症候群	0	11	7	百日咳	0	126	134
	ジアルジア症	0	0	0	風しん	0	29	46
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	6	6	麻しん	0	4	2
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	1
新型インフルエンザ等感染症	規定されている疾患は、現在のところありません。							
指定感染症	該当する疾患は、現在のところありません。							

2019年11月12日 15:00集計

※1 累計は診断日で集計しています。

※2 2018年累計は速報値となっています。

※3 結核は四半期ごとに集計し、感染症情報センターホームページに掲載しています。